

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

INFORMATION

- 開館時間 9:00~17:15 (入館は16:45まで)
- 休館日 月曜日(祝日・振替休日はその翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)
- ◆プラネタリウム・全天周映画休演 9月3日(月)~2018年3月下旬(予定)
科学展示室は通常通り営業します。

●入場料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	410円
	こども (小・中学生、高校生)	100円
プラネタリウム	おとな	410円
	こども (小・中学生、高校生)	210円
全天周映画	おとな	410円
	こども (小・中学生、高校生)	210円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	620円
	こども (小・中学生、高校生)	310円

※幼児(ただし大人の保護者同伴のこと)、65歳以上は無料

【宇宙劇場】

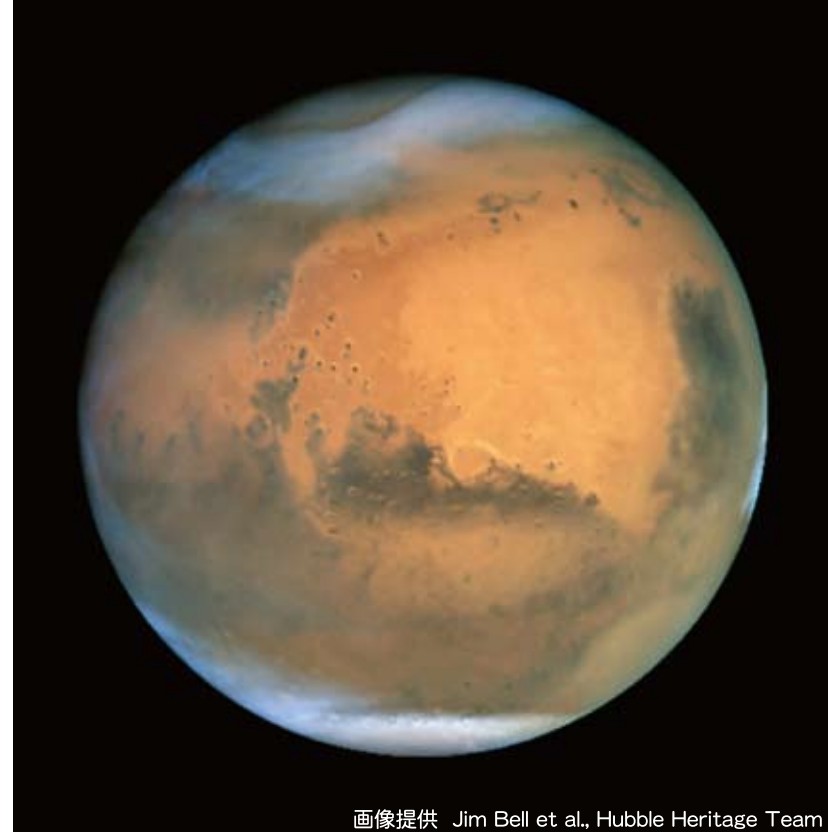
ドーム直径21m, 床傾斜25度, 200座席。
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、
中国地方でも最大級の科学シアターです。



●宇宙劇場投映開始時刻

曜日/時刻	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
土・日・祝 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム イヌの天文台長 ・チロ物語	全天周映画	プラネタリウム 2018夏 火星大接近	全天周映画	プラネタリウム 2018夏 火星大接近
火~金	学習投映(学校団体優先) 10:00, 11:10, 13:10			全天周映画		

- ◆11:40~のプラネタリウムは「イヌの天文台長・チロ物語」を上映します。
- ◆定員200名、各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は学校団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は、あらかじめお電話にてご予約ください。



画像提供 Jim Bell et al., Hubble Heritage Team

宇宙劇場 ★ プラネタリウム

PLANETARIUM

投映の話題(今夜の星空解説含む)

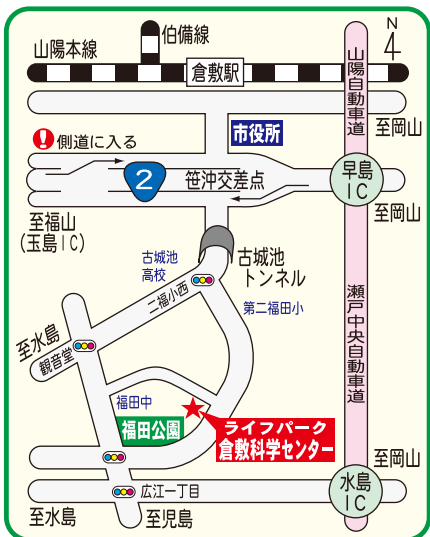
2018夏 火星大接近

Vol.75 2018.7.13 ~ 2018.9.2

KURASHIKI SCIENCE CENTER
倉敷科学センター

ACCESS

- ◆JR倉敷駅からタクシー 25分
- ◆JR倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス
 - ・『大高経由JR児島駅行』
ライフパーク倉敷西入口下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304
<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>

「今夜の星空」の解説

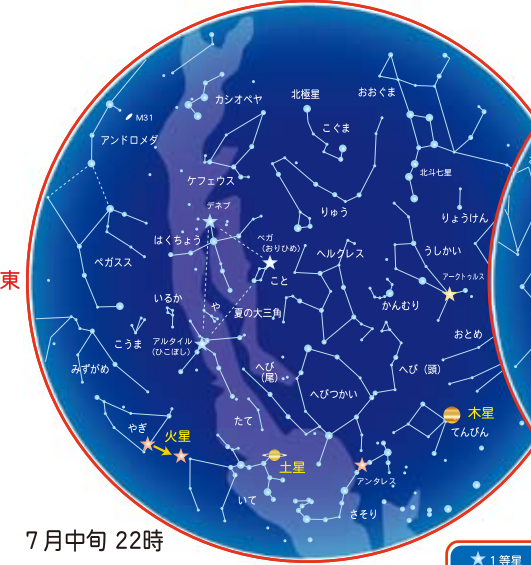
天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より



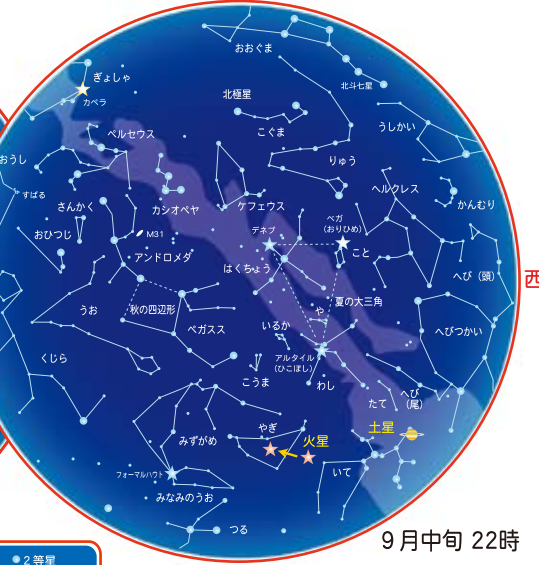
7-8月の星空



7月中旬 22時

8月中旬 20時

9-10月の星空



9月中旬 22時

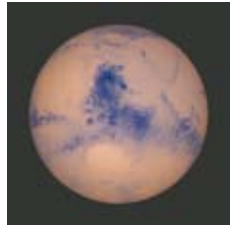
10月中旬 20時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ◆ 4等星以下

2018夏 火星大接近

上映期間 / 7月13日(金)~9月2日(日)

赤く輝く火星は、古くは異様なものととらえられ、不吉な星とおそれられてきました。やがて望遠鏡による観測が始まり、四季があるなど



火星が地球と似た性質をいく

つか持つことが明らかになると、こんどは生命がいるかもしれない惑星として、人類が夢を描く存在となります。そして現代では、火星に続々と探査機が送り込まれ、その真実の姿が明らかになりつつあります。この夏、15年ぶりの大接近を迎える火星。火星の見え方や、火星の観測と探査の歴史についてご紹介します。



火星上のキュリオシティ (2012年)
NASA/JPL-Caltech/Malin Space Science Systems

いろいろ比較 火星と地球

	太陽からの平均距離	大きさ	一年の長さ	一日の長さ
火星	2.28億km	6,794km	687日	24時間40分
地球	1.50億km	12,756km	365日	24時間

	平均気温	気圧	大気の主成分	地軸の傾き	衛星
火星	-68℃	7hPa	二酸化炭素(95%)	25.2度	2個(フォボス・ダイモス)
地球	14℃	1013hPa	窒素(78%)/酸素(21%)	23.4度	1個(月)

火星人を信じたローウェル



火星のスケッチ

1877年の火星大接近の頃、火星の表面に線状の模様が発見されました。この模様は“運河”と誤訳されてしまい、人工的な地形だという説が生まれます。アメリカの実業家パーシバル・ローウェルは火星人が作った運河をこの目で見たいと、私財を投じてローウェル天文台を建設、火星の研究に打ち込み、多数のスケッチを残しました。また、ローウェルは海王星の外側の惑星の存在を予言し、弟子のトンボーによる冥王星の発見につながっています。



観測中のローウェル

観測ガイド

- 7月28日明け方 = 皆既月食。月食の始まり3:24/皆既の始まり4:30/月の入(岡山)5:15
- 7月31日 = 火星が大接近。(光度-2.8等、地球からの距離5759万km)
- 8月12日夜中~13日明け方 = ベルセウス座流星群の活動がピークを迎える。
- 9月21日 = 金星が最大光度。(光度-4.6等)
- 9月24日 = 中秋の名月。(旧暦8月15日)

月の満ち欠け

